

優良生徒表彰式

3月13日に、優良生徒表彰式を行いました。

優良生徒表彰とは、長年珠算学習に励み、尚且つ、1級以上合格者に与えられる名誉ある賞です。野原そろばん教室からは、小学6年生から11名、中学2年生から3名の生徒が表彰を受けました。以下に、表彰式のエンディングで流れた贈る言葉を記します。ご一読ください。

「一芸は道に通ずる」ということわざがあります。

ある一つの芸を究めた人は、他のどんな分野でも人に抜きん出ることができるという意味です。最初から色々手を広げるよりは、まず一つのことを貫いたほうが、それが基礎になってあとあと万事応用が利くというわけです。

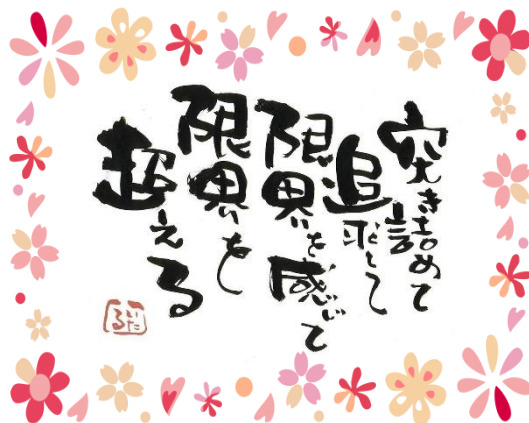
山登りに例えますと、最初は緩やかな坂道ですが、段々と坂道も険しくなってきます。山頂に達する過程には多くの試練があります。しかし上へ上がるにつれふもとの景色とは全く違う素晴らしい景色を見ることが出来ます。

珠算に置き換えても、初級の時は問題もやさしく進みやすいですが、級が上がるにつれ努力する度合いも大きくなってきます。しかしその過程で色々な力が身に付き、困難を乗り越えた分、辛い思いをした分大きな喜びを実感します。

今まで見えなかった世界が見えてくる経験を積むことは、社会や世の中の原理原則に共通することが多々あります。

この経験が皆さんの未来の可能性を大きく広げます。一度頂上を見たプロセスを知ることで、他の山に登る時にも大きな自信が後押ししてくれます。

今後も「珠山」という山に登り積み、素晴らしい景色と感動、喜びを体験してください。



優良生徒のみなさん
おめでとうございます!